

こんにちは
横浜市議員

日本共産党

週刊ニュース

古谷やすひこです



古谷やすひこ事務所

日本共産党鶴見区委員会内
横浜市鶴見区潮田町2-120-2



公式LINE

電話 045-504-5121

FAX 045-504-7331

ブログ: 古谷やすひこ
で検索を

敬老特別乗車証（敬老パス）の拡充が決まりました



①今年4/1以降に75歳以上で運転免許証を自主返納した方に3年間無料交付

②一部地域で運行しているワゴン型バスなどを、半額程度で利用できます

【対象】

①1950年10月1日以前の誕生日の方

→2025年4月1日以降に返納した場合に無料対象

②1950年10月2日から1951年10月1日までの誕生日の方

→2025年10月1日以降に返納した場合に無料対象

※2025年4月1日以前に返納した方は、対象外です。

【免許返納から敬老パス申請の流れ】

1. 警察署または運転免許センターで免許証を返納
2. 「申請による運転免許の取消通知書」の交付を受ける
3. 区役所の高齢・障害支援課で無料の申請をする
持ち物：免許取消通知書、本人確認書類

●現在敬老パス利用者

→お使いの敬老パスを引き続き利用できる

●これから敬老パスを利用する方

→ご自宅に郵送（特定記録郵便）されます。

詳しくは、0120-206-160 市専用ダイヤルまで

10月1日からワゴン

型バスなどの地域交通

を利用する場合、半額

程度で利用できるよう

になります。利用できる

交通機関は、現在、四季めぐり号（旭区）、こ

すずめ号（戸塚区）、Eバス（泉区）などがあり、

横浜市は地域交通の拡大を方針化しているため、

今後拡大される予定です。

また、要介護認定リスクの高い方を対象に、モ

ニター調査を実施するなど、敬老パスの効果検証

を進めます。

全国で同様の制度を実施している自治体が、利

用料一部負担金の引上げや利用上限設定など、制

度の後退が進められる中、横浜市では今年度予算

で、基本的な制度を維持し、個人負担を増やさず

に拡充を進めました。これは敬老パスを守る市民

運動の成果であり、党市議団としても歓迎します。

引き続き、皆さんの声を市政に反映させ、制度

の拡充を求めています。



資格確認書、75歳以上全員に送付！

注目！

75歳以上の後期高齢者医療制度の保

険証も今年の7月末で廃止されます。

このため、7月末には役所や医療機関

窓口での混乱は必至です。党市議団と

して、紙の保険証の存続を求めつつ、

せめて資格確認書を全員に送るよう求めてきました。

今回、有効期限は1年としたものの、「令和7年8月

の一斉更新の際については、マイナ保険証を持ってい

る、持っていないにかかわらず、資格確認書を交付す

ることとなりました」とのお知らせが、神奈川県後期

高齢者広域連合より届きました。みなさんの声が、動

かししました。引き続き、国民皆保険制度を守るよう、

声を届けて行きます。

後期高齢者医療広域連合HPより資格確認書イメージ(右上図)



Check!

「プラマーク」がついてい
るものだけでなく、これまで
燃やすごみとして回収し
ていた「プラスチックのみ
でできているもの」もプラ
スチック資源として出せる
ようになります。

入れちゃダメ!!
×これらは出せません

プラスチック以外の
素材を含むもの



一部が金属のもの
ゴム手袋など

広げると50cm以上
一番長い辺が50cm
以上のもの



ブルーシート
衣装ケースなど

厚みがあって硬いもの



まな板など
小型家電製品
発火の危険があるもの

詳しくは横浜市ホームページへ

横浜市 プラごみ

